



異文化マインドセット醸成 ハイ・インパクト・セミナー

企画提案書（例）

ユニバーサル・ブレインズ株式会社

セミナー概要（例）

■ 異文化コミュニケーション ハイ・インパクト・セミナー

●コンセプト●
異文化へのマインドセット醸成
実務者がグローバル化に意欲をもつように。

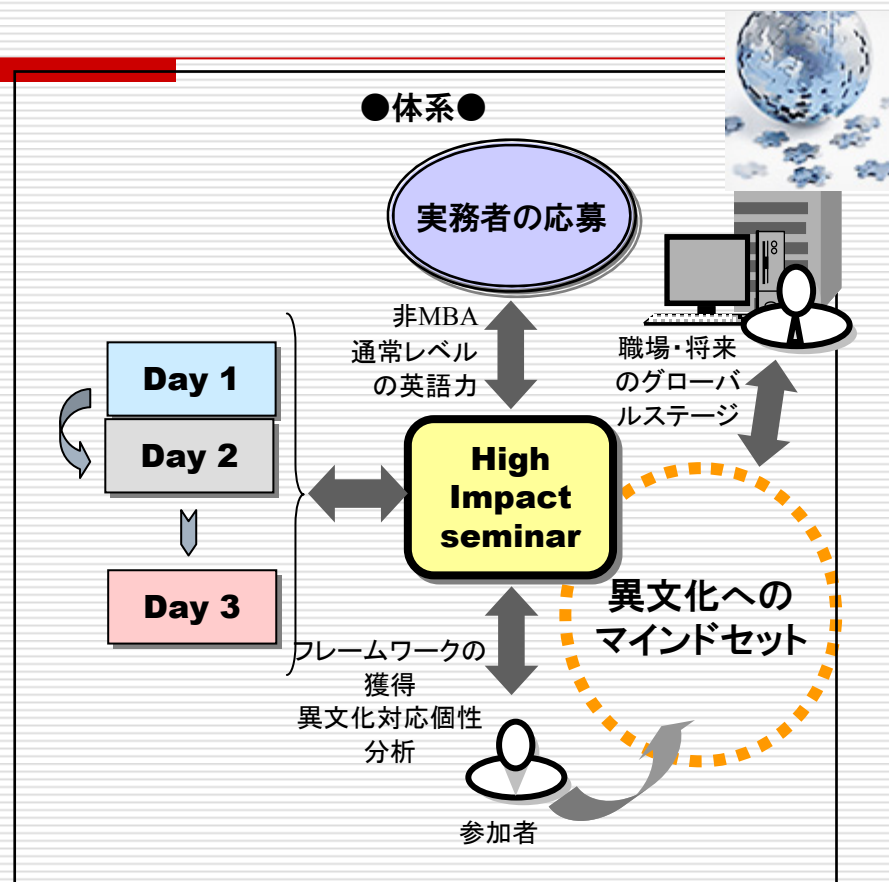
■ セミナー内容

- ◎ 3日間で、普通の実務家が異文化マインドセットを獲得できる
- ◎ 1グループ、12名ずつで構成する
- ◎ バイリンガル

■ 達成効果予測

- ◎ ごく普通の若手実務者が異文化対応力を身につけられる。
- ◎ 思いもよらない人が積極的にグローバル化に名乗りを上げるようになる。

➡ ハイ・ポテンシャルの発掘と育成



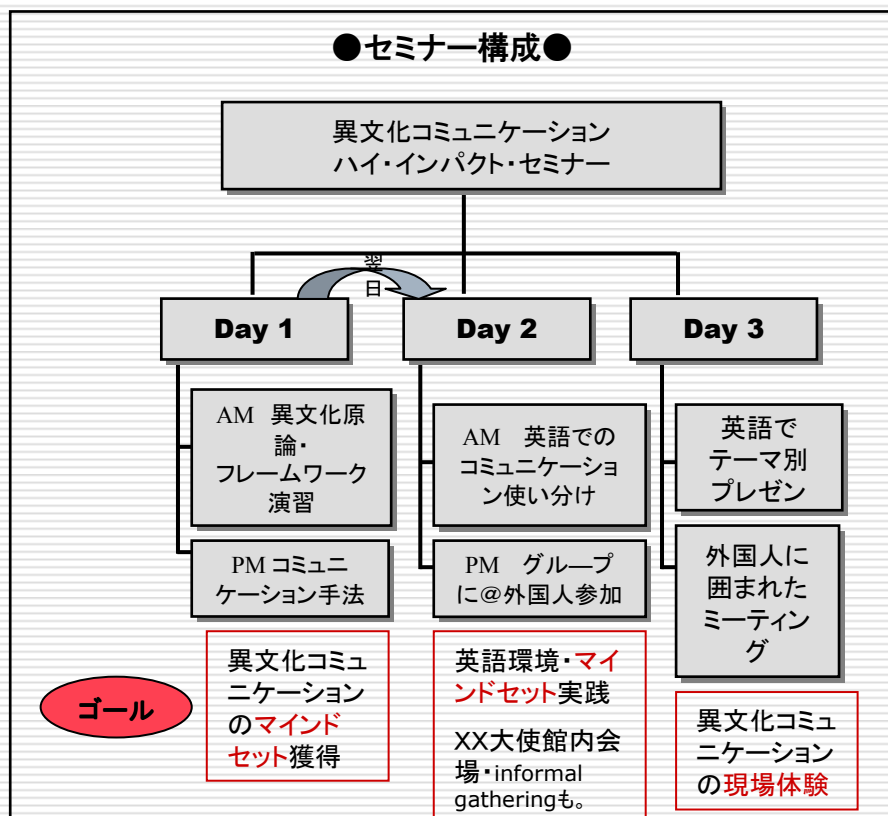
実施構成／費用／スケジュール

■費用概算

◎ xx万円(税別)



■実施構成



■基本スケジュール

Day 1		
<p>Day 1 ワーク ショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 異文化コミュニケーションとは。 ● 歴史と最新理論 ● フレームワーク ● 様々な枠組の適用 ● ジレンマの説明 ● 対応の個人差 ● PICO分析(参加者) ● 知らない環境下での対応戦略を獲得する 	基本日本語	<ul style="list-style-type: none"> ● コミュニケーションの成り立ち ● 4つのスタイル ● 使い分けかた ● 日本人の不得手なスタイル ● どう対応するか戦略づくり
Day 2		
<p>Day 2 ワーク ショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 英語でNoを、LogicそしてFeelingを伝える技術 ● 3グループに1人外国人 ● ワークショップ形式 	英語	<ul style="list-style-type: none"> ● 4つのコミュニケーションスタイルを使って、それぞれの場面転換を英語でマネージする。 ● Informal gathering
“International English”の体験・ロールプレイ		
Day 3		
●コンテンツの重要性≥英語表現		